

川西英関連新聞・雑誌記事の紹介

川西 英（かわにし ひで 1894–1965）は神戸生まれの木版画家である。マティスやブラックなど西欧芸術を消化し、港町神戸の異国情緒あふれる風俗に魅了されながらエキゾチックな情景をモダンな感覚で自らの版画に写し続け、関西における創作版画の中心的存在として活躍した。

今回紹介する新聞・雑誌記事は川西が生前にチェックしてため置いていたと思われる1950（昭和25）年から1961（昭和36）年までのものである。自筆記事や川西本人を取材した記事のほか、美術とは関係のない、妻との馴れ初めの記事や、度々審査員として参加したミス・コンテストの記事もあり、川西の人柄を偲ばせる。もちろんこのリストの記事のみで川西の多くが分かるわけではないが、彼の創作世界とともに知られざる側面も表れ、興味深い。紙数の関係もあり一部の記事を除き、リスト上での紹介にとどめたが、必要に応じて簡単に記事内容をリストに加えている。

当館ではこれまで川西の木版画を収集し、1993（平成5）年には「城・播磨そして日本の美 ー 生誕100年・川西英の世界」展を開催するなど川西作品の魅力の紹介に努めてきた。今回のリストは収集や展示活動を補足する当館館蔵作家の地道な調査・研究活動の一環として作成したものであり、今後の川西研究の一助となれば幸いに思う。

最後に、このリストの作成は2006年度に当館臨時職員として勤務した酒井安純と、現在嘱託職員として勤務している岡崎美穂が、川西が残した新聞・雑誌記事を一つ一つ確認しながら編集・作成したものである。2人の労をいとわない努力なしには本紀要での掲載はかなわなかったことを記しておきたい。

（姫路市立美術館学芸員 平瀬 礼太）

川西 英 略歴

神戸市兵庫区東出町の商家に生まれる。地元の学校で学び、在学中に独学で洋画を学んだ。1915（大正4）年には姫路歩兵39連隊に入隊している。1923（大正12）年には第5回日本創作版画協会展に初出品した。その後は創作版画の道を進み、1929（昭和4）年からは国画会展にも出品を始める。1930（昭和5）年にはサーカスを取材した「曲馬帖」「曲芸集」などの版画集を刊行した。1933（昭和8）年からは連作木版画「神戸百景」に着手し、3年をかけて完成、代表作の一つとなる。1949（昭和24）年には兵庫県文化賞を受賞。戦後は国際展で活躍し、1951（昭和26）年のシカゴ版画展、第1回サンパウロ・ビエンナーレ、1953（昭和28）年第2回日本国際美術展、その後もルガノ国際素描版画展、現代アメリカ版画展、日本現代版画英国巡回展など数々の国際展に出品した。1962（昭和37）年には神戸新聞平和賞を受賞したが、1965（昭和40）年に70歳で亡くなった。

川西英関連新聞・雑誌記事リスト

※242件の記事を以下の内容ごとに大きく6つに分けてリスト化した。

- 1. 川西英自著・談話記事 (57件)
- 2. 川西英制作関連・人物紹介記事 (49件)
- 3. 座談会・対談 (18件)
- 4. 展覧会関連記事 (61件)
- 5. 図版のみ掲載記事 (31件)
- 6. その他 (26件)

※なお、行頭に☆印のある記事については、実際に掲載された新聞記事のコピーをリストのおわりに掲載している。

※各欄については
 ※掲載内容欄について、署名記事＝川西英本人の書いた記事のこと。談話＝川西英本人が話した内容を記者がまとめたもの。
 ※図版欄については、原則として川西作のものに限って記した。記事内に見出しなどがある場合は図版の名称として記載し、特に書かれていない場合は“名称なし”と記載した。また、川西作以外の関連図版がある場合は掲載内容欄に記載した。

■ 1. 川西英自著・談話記事 (57件)

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	図版	写真	掲載内容	紙誌名	頁
1	25	11/4	兵庫縣文化賞をうけた人々のその後 版画の海外紹介に努力		顔写真	談話/第3回兵庫県文化賞表彰に寄せて第2回の受賞者9氏の談話を集めたうちの1人として紹介されている。	神戸新聞	2
2	26	3/20	記者商売1時間⑩ 暖き収集家心理 譲渡品の総目録作る			川西と池長孟(池長美術館長)との対談。著名人が記者に扮してインタビューを行うという連載。	神戸新聞	3
3	26	8/8	話しの散歩 街頭の傑作画		顔写真	署名記事	朝日新聞	4
4	26	8/8	各界に熱烈な賛同・支持 本社の歌唱「縣民会館」の建設へ既に久しい 念願 ぜひ立派な総合殿堂を 喜びにたえない 持てるよい演劇、音楽、美術		顔写真	談話/県民会館建設について諸氏の意見掲載。	神戸新聞	2
5	26	8/12	神戸ナンバーワン うまいものを食べさせる 甘党のメツガ「壽本舗」	壽本舗のカット		壽本舗は現在のKOBE KOTOBUKIのこと。	神戸新聞	4
6	26	11/25	あのころの…私 縣商 卒業記念に個展 文藝グループで活躍④		縣商時代と現在の2枚の写真	談話	神戸新聞	4
7	27	2/19	私の新婚時代⑩ うれし恥ずかしの見合 顔も見れない純情な二人		新婚時代の夫と川西、現在の川西の写真	談話	神戸新聞	2
8	27	3/14	新刊 「林重義」の出版をよろこんで			署名記事/神戸新聞5周年記念出版「林重義」画集について。川西も追想文を寄稿しており、本の紹介を書いている。	神戸新聞	4
9	27	5/6	私の好きな街角① 信号塔のある風景		神戸の街並み写真	署名記事	神戸新聞	1
10	27	7/26	香住	香住		署名記事/絵と文。	神戸新聞	4
11	27	8/6	城崎と香住 城崎温泉	城崎温泉		署名記事/13回シリーズ「城崎と香住」。	神戸新聞	4
12	27	8/7	城崎と香住 城崎東山公園	城崎東山公園		同上	神戸新聞	2
13	27	8/8	城崎と香住 玄武洞	玄武洞		同上	神戸新聞	2
14	27	8/9	城崎と香住 温泉寺	温泉寺		同上	神戸新聞	2

☆

☆

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	図版	写真	掲載内容	紙誌名	頁
15	27	8/10	城崎と香住 日和山	日和山		同上	神港新聞	2
16	27	8/11	城崎と香住 日和山水族館	日和山水族館		同上	神港新聞	2
17	27	8/12	城崎と香住 香住港	香住港		同上	神港新聞	3
18	27	8/13	城崎と香住 岡見公園	岡見公園		同上	神港新聞	2
19	27	8/14	城崎と香住 今子	今子		同上	神港新聞	2
20	27	8/15	城崎と香住 柴山港	柴山港		同上	神港新聞	2
21	27	8/16	城崎と香住 応挙寺	応挙寺		同上	神港新聞	2
22	27	8/17	城崎と香住 よろいの袖	よろいの袖		同上	神港新聞	3
23	27	8/18	城崎と香住 湯村	湯村		同上	神港新聞	2
24	27	9/12	日本の版画がフィンランドへゆく	裸婦	本人写真	談話/展覧会紹介(東京アーミー・エデュケーション・センターと東京大学の仲介で、フィンランドとの交換展「画会」が開催された。日本側出品作家は川西、恩地孝四郎ら15名で、川西は「裸婦」「月富士」「ハワ」3点を出品。)	神戸新聞	3
25	27	12/29	美術 この一年④ 新境地の開拓へ 勇敢、積極性に乏しい		顔写真	署名記事/洋画について講評。	神港新聞	4
26	28	1/8	日本の顔⑦ 夢二の女			署名記事/竹久夢二を語る。	毎日新聞	6
27	28	2/1	ペンネーム あれこれ			署名記事	神戸新聞	6
28	28	7/6	宵山に古都の郷愁 夜は格別のお祭気分 新しいミナト気分を		祭り風景写真(生田祭のシン舞)	談話/京都の祭を上村松寛、大阪の祭を鍋井克之、神戸の祭を川西がそれぞれ紹介。平野の祇園さんや大海神社の夏祭りに触れている。	毎日新聞	2
29	28	8/9	涼風⑩ 上高地のピール	上高地のピール		署名記事/真夏の箱岳登山の随想。	毎日新聞	6
30	28	8/11	私の涼風⑫ 六甲山上での一泊		顔写真	署名記事/六甲山の随想。	神戸新聞	5
31	28	8/18	美術 スイスのポスター展			署名記事/8/18まで開催中の神港新聞本社での展覧会「スイスのポスター展」の評論。	神港新聞	3
☆	28	9/13	私の名はファン⑨ 市川海老蔵 着々と広がる藝域 彼との付合いは二十年		本人顔写真、市川海老蔵写真	談話/市川海老蔵との20年来的付合いについて。	神港新聞	4
☆	28	9/14	私の版画	船窓		署名記事/9/13まで大阪大丸にて開催の川西個展について自作を語る。	新大阪	4
34	28	10/13	学芸 オランダ現代版画展			談話/展覧会紹介と批評(10/25まで開催の大阪市立美術館にての「オランダ現代版画展」について)。	神戸新聞	6
35	28	11/7	秋の小豆島を語う 秋と海	秋と海		署名記事/秋の小豆島について、3人の美術家がカットを描き、5人の歌人の短歌とあわせて紹介。川西は姫路発の瀬戸内海航路について随想。	神戸新聞	6
36	28	12/5	聴く人送る人に聞くラジオの功罪			談話	神港新聞	4
37	28	12/10	「氣軽にやりましたヨ」川西さん テレビ放送		本人写真(テレビ放送風景)	談話/NHKテレビで放送した番組「版画のクリスマス・カードと年賀状の作り方」の出演について語る。	神港新聞	8
38	29	1/1	馬の思い出 今年是我的年	サーカス	本人写真	署名記事/馬年の年頭に際して、馬についての随想。	神港新聞	3
39	29	1/28	いつ帰る松方コレクション 受入れ阻む政策の非文化性			談話/松方コレクション受入れの美術館新設費の予算1億5千万円が500万円に削減されたことについて。	神戸新聞	6
40	29	2/17	浅春譜 春をまつ	春をまつ		署名記事	毎日新聞	8

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	図版	写真	掲載内容	紙誌名	頁
41	29	3/1	映画 浮世絵 独特の美しさ = 短編「歌麿」をみて =		映画のワンシーンの写真	談話/映画評	神戸新聞	4
42	29	5/21	初夏の美術山脈 上 画室 川西英	名称なし		署名記事	毎日新聞	8
43	29	5/22	エッチングの話	名称なし		署名記事/ゴヤの図版有。エッチングの技法説明。	朝日新聞	5
44	29	5/29	初夏の美術山脈 下 画室 川西英	名称なし		署名記事	毎日新聞	8
45	29	10/3	審査会はこんな風景 選ばれた区ミス・椎区ミス 純情型の岡崎さん 顔なじみ多い白川渥氏		候補者写真	談話/審査員としてコメント。	神港新聞	8
46	29	10/10	第8回「ミス コウベ」決る 浜口美也子嬢に美の栄冠 化粧もよい			談話/審査員としてコメント。	神港新聞	1
47	29	12/20	歳末繪だより 西 姫路の動物博	名称なし			神港新聞	4
48	30	6/16	六月を線にする トーン・ライン・プロセス① 宝塚植物園		宝塚植物園	署名記事/他作家の図版、風景写真。トーン・ライン・プロセス(写真の線画化といえる特殊な写真技法)による宝塚植物園の所感。	神戸新聞	1
49	30	7/9	本と私		本人写真(画集を鑑賞する川西)	署名記事	毎日新聞	4
50	31	2/25	神戸百景の中の生田さん	生田神社 (昭和10年)		署名記事/生田神社に寄せての寄稿。	むすび	5
51	31	3/20	街角のオブジェ① “みなと神戸”の造形		イカリの写真	署名記事	神戸新聞	1
52	31	3/21	街角のオブジェ② 街を走る三日月		阪急三宮付近写真	署名記事	神戸新聞	1
53	31	5/13	日曜随想 まりも物語	名称なし	顔写真	署名記事/まりもデザイン切手発売に際して。	神港新聞	1
54	31	8/12	庶民の祭典	名称なし		署名記事	毎日新聞	7
55	31	10/4	私が編集局なら④ 題字は色刷り 大きさはタブロイド 一面にも社会面記事		顔写真	署名記事	神戸新聞	1
56	32	10/5	ミス誕生⑤ 個性に合った好み 兵庫 平松久美子さん		顔写真	談話/審査員としてコメント。	神港新聞	1
57	32	10/26	作者のことは	若人の躍動	顔写真		関西学院新聞	1

* 「神港新聞」：昭和21年神戸新聞社から創刊。昭和34年「兵庫新聞」と改題、昭和43年で休刊。
 ** 「新大阪」：昭和21年創刊。毎日新聞社が新大阪新聞社を設立し、「毎日新聞」夕刊発行の代わりに創刊したもの。平成7年に日刊の新聞発行を休止。
 ** 「兵庫新聞」：昭和21年神戸新聞社から創刊された「神港新聞」が昭和34年に改題されたもの、昭和43年で休刊。
 *50 「むすび」：生田神社々務所発行
 *57 「関西学院新聞」：関西学院新聞総発行人
 **45, 46, 56：川西は郷土の文化人としてミス・コンテストや公募展覧会の審査員に度々選ばれており、以降の記事にも度々あらわされる。

☆

■ 2. 川西英制作関連・人物紹介記事 (49件)

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	著者	図版	写真	掲載内容	紙誌名	頁
1	25	11月号	みなとの祭り特集グラフ	無記名		本人衣装写真	みなと祭の懐古行列の第3部その1「兵庫開港まで」の行列に参加している。	スポーツ アワード スカーレン	8
2	26	3/31	親子リレートリオ 版画家川西父子 郷土の藝術界に拾う“親父の画はマンネリズム” かみしめたいママチヌの心	無記名		2枚(国画展出品作を前に川西と子息の祐三郎)	郷土在住の親子で活躍する文化人の紹介記事。	神港新聞	4
3	26	4/7	生田祭そろいの“はっぴ” 牡丹に毛まり 川西英氏の新構図	無記名		出来上がったはっぴ	神戸生田神社の生田祭でのシシ舞の際に青年団が着用するはっぴのデザインを担当。	神戸新聞	4
4	26	7/28	馬上で愛敬ふりまく ダンカン、さっそうと神戸入り	無記名		ダンカン氏と握手する川西	ハリウッドスター、ケニー・ダンカン来日。川西の版画贈呈。	神港新聞	2
5	26	9/4	秋の制作③ ペンとカメラのアトリエ訪問 川西英(国画会)	無記名		アトリエの制作風景		毎日新聞	4
6	26	10/12	兵庫アルバム 外国紙にも紹介 “版画の川西さん”	無記名		アトリエにて		朝日新聞	4
7	26	12/11	雅味豊かな賀状 川西氏にきく 版画のつくり方	無記名	川西の版画の賀状	本人写真	いも版、切抜き版、はりつけ版の作り方を解説。	朝日新聞	6
8	27	1/1	躍進する神港新聞 川西英画伯筆 新神戸百景	無記名		顔写真	「新神戸百景」の刊行発表、昭和28年4月までに完成予定。	神港新聞	1
9	27	2/20	学園ハイライイト④ 星陵高校の巻 恵れた設備と環境 ソロバン偏重に陥らず	無記名		顔写真	星陵高校の卒業生7名の紹介。	神港新聞	2
10	27	2/20	毎日新聞創刊70周年記念 古き伝統を誇る 神戸老舗今昔 毎年の信用に込める	無記名			川西が所蔵する作品として古版画(図版有)を紹介。	毎日新聞	6
11	27	3/4	神港新聞創刊6周年記念、林重義遺作洋画展開催記念「画文集 林重義」刊行	無記名			画文集刊行案内(3/1~25)に開催された神戸市立博物館での展覧会記念図録に、川西はか15名が林重義追悼評伝をしていいる為、氏名が掲げられている。	神港新聞	2
12	27	3/9	NEW TRENDS In Japanese Color Prints	Narao Matsumoto	Street Scene in Kobe	英文掲載記事 抜粋写真、本人写真		THE MAINICHI	4
☆	27	4/21	私は「だれ」七変化 その三	無記名		本人写真(“みなとの祭”で伊東祐亭に扮装)	連載「私は「だれ」七変化」コーナーは、著名人が扮装していいる写真と談話を紹介。同欄の翌日紙面に扮装した人物名が掲載される。	神戸新聞	4
14	27	4/22	私は「だれ」七変化 その四	無記名			4/21の解答(その三は川西)	神戸新聞	4
15	27	9/9	近づいたみなとの祭 懐古行列は民間人で 知事、市長らは国際港湾会議 選挙もあり行届む人選	無記名		懐古行列扮装写真(往年の神戸名士たちの武者揃)		神港新聞	4
16	27	9/13	顔⑨ さながら村夫子然 だが…シヤレ氣の一端も	N		本人写真		神港新聞	1
17	27	10/9	武將・女傑ズラリ 懐古行列	無記名		本人写真(在原業平に扮装)		神港新聞	3
18	27	10/9	みなとの祭りは最高潮 人に埋った花電車 ミス・コウベに歓迎のアラシ 武將・女傑ズラリ 懐古行列	無記名				神港新聞	2

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	著者	図版	写真	掲載内容	紙誌名	頁
☆	27	11/16	御自慢 庶民風土記⑩ 師も弟子もない版画の大家 本職？内職？郵便局長さん	無記名		アトリエで制作中の川西		毎日新聞	7
☆	27	12/31	学藝 彫って画く藝術 浮世絵と現代版画	藤懸静也 (文博・東大 教授、浮世 絵研究家)	姫路城			神港新聞	3
☆	28	1/17	県高校先輩自慢 星陵高校の巻④ 大山郁夫に野坂参三、多土清々 教えきれぬ社長、重役連	無記名		顔写真		神港新聞	6
☆	28	2/17	川西英氏の版画 こんどはアメリカへ 郵便局のとりもつ縁	無記名	(おみやげ に選ばれた 版画)	本人写真		神港新聞	6
☆	28	4/18	背景に海、山、市中 “新神戸百景” 70点が完成 郷土の觀光ニュー・フェイス	無記名	海から見た 神戸	アトリエにて 写真	70点の完成を期に作品を紹介。神戸・加古川・淡路・豊岡・姫路の各所について名所案内。	神港新聞	4
☆	28	10/10	美しい大会用ポスター 川西画伯苦心の作	無記名	国際ロータ リー 第61区 年次大会ポ スター		国際ロータリーのための制作。川西の紹介。	大倉だより	1
☆	28	12/23	笑いこける文化人 珍芸を次々と熱演 “ドン”の集い	無記名		会場風景写真	兵庫県文化人の集い「ドン」の第7回会合で出席者約300人。川西も参加。	朝日新聞	8
☆	28	12/24	どんな会ですって？ “どん”の會”です	無記名		会場風景写真	12/22兵庫県文化人の集い「どん」の第7回会合後の“やぐりシヨウ”の夜のスナップ写真が一面に5葉掲載。そのうちの一枚に、4人の文化人とともに乾杯をする川西の姿が見られる。	神港新聞	3
☆	29	1/1	放送案内 2日土曜日	—			番組案内表：ラジオ神戸の番組案内表。7：30～9：00「年頭対談 川西英、岡崎忠」	毎日新聞	12
☆	29	3/21	変り種局長 日本版画界の元老 郵便局長との兼務に誇り 神戸東出郵便局長 川西英氏	無記名				近畿通信 文化	—
☆	29	7/30	ボンボりに名士の絵 生田神社 大海夏祭の準備始まる	無記名		ボンボリをは る娘たちの写 真	著名人がボンボリを描き、川西も参加。	朝日新聞	8
☆	29	8/28	版画 本紙創刊八周年記念 “新神戸百景”ついに完成 川西画伯の苦心実る かげに家族の協力 港の祭りに前後に発表	無記名	[六甲山の夜] [森林植物園] [有馬炭酸泉] [神戸沖]太 山寺[開帝 廟]夜[関前 兵庫港]回 教寺院[瀧酒 倉]	本人写真(完 成した百景を 前にして)	神港新聞創刊8周年をかねて発表する「新神戸百景」の完成記念。	神港新聞	3
☆	29	8/28	版画 本紙創刊八周年記念 “新神戸百景”ついに完成 川西画伯の苦心実る “完成”に聞く各界の声	(寄稿)石原 次郎、竹中 郁、志智嘉、 瀧川清一、 松浦卓			神港新聞創刊8周年をかねて発表する「新神戸百景」の完成記念に寄せて。	神港新聞	3

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	著者	図版	写真	掲載内容	紙誌名	頁
32	29	9/6	美術の秋はもうそこ 制作急ぐ『くらぶ・ほんびえ』	無記名		スードに取り組むほんびえ会員の写真		毎日新聞	8
33	30	4/3	市内観光地の天然 色絵はがきを作成	無記名			神戸市の観光課から売り出し出した川西原画の市内観光地の絵はがきが売りが切れたことによる再作成の紹介。(摩耶山頂から見た神戸港、布引港、再度公園、春の須磨浦、神戸港、元町商店街、国宝太山寺本堂、泉郷有馬の8枚1組)。	神戸新聞	6
34	30	7/28	くらぶ・ほんびえ 画筆一本で結ぶ“愉快な仲間”神戸画壇へ 吹き込む清新の気	無記名		ほんびえ例会のスケッチ大会	8/23から第3回展。	毎日新聞	10
35	30	10/8	病の詩人に芸術家集う「ランブの会」に大家も応える 小磯氏も作品詩寄り 今日開場 二人分の医療費に	無記名		会場写真(会員が作品の飾り付けをする同展会場)		神戸新聞	13
36	30	12/18	6:00 私のテレビ訪問「版画のおじさん」川西英	—			番組案内表のみ。30分番組。	神戸新聞	2
37	31	1/26	複製航路② ほのぼの交う創作意欲 ミナトが生む局長画家	無記名		親子の写真(電気ドリルで版画原板をけずる祐三郎氏と)		神戸新聞	1
38	31	5/13	新緑を追って 本紙創刊十周年記念 早まわりのコースの集点	無記名	「姫路城」「城崎」「福良」「赤穂御崎」	神戸、尼崎、明石、摩耶山の風景写真	初夏の兵庫県下の観光地を図版や写真、俳句などで紹介。全面記事。	神戸新聞	3
39	31	8/19	アトリエから④ 川西英氏 シャボン玉を吹く子供を…	無記名		アトリエにいる作家写真		朝日新聞	12
40	32	4/14	兵庫百人集⑤ 版画家 川西英氏 病後に意欲的作品“絵でない版画”をめざす	人		本人写真(自宅で)		朝日新聞	12
41	32	5/9	明るい神戸港 電電会館どんちょう 川西画伯が描く	無記名		どんちょう写真、感謝状をうけとる構妓夫人の写真	5/8神戸生田区の電電会館が完成。初のどんちょう原画制作(縦6メートル横10メートル、神戸港風景)。	神戸新聞	8
42	32	11/16	人物神戸誌⑧ 兵庫区の巻(その4) 古く新しい象徴 川西英 高瀬もシアトル姉妹都市に 一役 庶民生活をうたう北村	無記名		顔写真	神戸の著名人紹介。	読売新聞	10
43	35	1/23	ここに名品あり⑩	普瀬正			川西が所蔵する富田溪仙の作品(図版有)を紹介。	兵庫新聞	3
44	35	6/3	ラジオとテレビ	無記名	テレビスタジオ		昭和34年暮れに毎日テレビの番組「美を求めて」に出演。	毎日新聞	7
45	35	6/13	町から村から 神戸 風変わりな壁画 本堂に“四季の花”	無記名		本堂風景写真	兵庫区にある浄土宗藤之寺の本堂に檀家である川西が5年かけて13面の壁に壁画を完成。	神戸新聞	10

☆

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	著者	図版	写真	掲載内容	紙誌名	頁
46	35	8/23	作品に“ワンダフル”連載 川西英さんを訪問 国際版画美術協会のガスステン夫	無記名		本人写真(版 画を前にして 話し合うガス ステン夫妻と川 西=川西宅に て)	アメリカから国際版画美術協会(IGAS)の運営理事チオドル・J・H・ガスステン夫妻が来日。	神戸新聞	12
47	35	11/29	続 こんなんや物語 みなと太平記⑥ 兵陣の巷 五十五軒 港繁栄の頂点、天明八年	平野零児、 川西談話		明治初年の神 戸港の棧橋の 写真	川西の工房と住居のある兵庫区東出町に触れている。	神戸新聞	12
48	35	11/30	続 こんなんや物語 みなと太平記⑦ 兵陣の巷 収集美術品 画才育てた“重代の雷” ずらり	平野零児		自宅風景写真	川西実家について触れている。	神戸新聞	12
49	35	12/1	続 こんなんや物語 みなと太平記⑧ 兵陣の巷 はなし38度線 東西へだてた旧湊川 いま	平野零児		昭和初年ごろ の旧西国街道。 いまの生田区 相生町付近の 写真	川西実家について触れている。	神戸新聞	12

*1 「ススポーツアングラリオン」：日刊オースポーツ新聞社発行
*24 「大會だより」：国際ロータリー第61地区年次大会広報委員会発行
*28 「近畿通信文化」：詳細不明

■ 3. 座談会・対談 (18件)

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	座談会・対談(参加者)	図	写真	掲載内容	紙誌名	頁
1	26	5/31	私のアトアロード設計図 懐かしいランタンポメラ並木に 木レンガの散歩道	座談会：川西、白川渥、竹中郁、田村孝之介、坪田耕吉／以下アトアロード振興会側(福富、新堀、寺西、瑞紀、林、田畑、中島、草場、小田、ピンチョン、出口、奥川、高須)	トア・ロード風景			神港新聞	4
2	27	2/28	ローレックの絵画を語る 50年記念展 座談会 駄馬がとくによい うまい人物の組合せ	座談会：川西、角野判治郎、小磯良平、久本弘一			2/26～3/2まで神戸三越にて、ローレック50年展。	神戸新聞	2
3	27	3/22	国際港都の美人は？ “瀬と山の美しさ” 「観光祭」女王の品さだめ	座談会：田村孝之介(洋画家)、川西、仲郷三郎(作家)、高橋雅子(デザイナー)		座談会風景	4月の第1回神戸観光祭の呼物として観光の女王を選定する審査会。	神戸新聞	4
4	27	5/10	新緑のもと 彫塑を語る 雨の日も見物 続けてほしい 美しい彫刻の大衆化	座談会：A, B, C, D, E (森月城、仲郷三郎、川西、橋元正一、池永誠、福田美文、新谷秀雄、田中卓二、早良俊夫、木口嘉勝、中村真一)			神戸生田神社境内にて彫塑野外展。	毎日新聞	6
5	27	7/8	学藝 「郷土の文化人に美術をさく小磯良平画伯自選展を機に」リアルな中国陶器 群像が得意な小磯画伯一素直なのが特徴・惜しい戦時中の作品・変らざるを得ない総一	座談会：小磯良平、川西、竹中郁、和田洞山(陶芸家、尼崎文化会会長)、野崎南海雄(京工業試験所技師、自由美術協会会員)、山口雅生(白鶴美術館事務長)、大塚銀次郎(司会)		座談会風景	白鶴美術館で神港新聞後援の「小磯良平自薦展」と「中国陶磁染付展」を開催しており、小磯氏を囲んでの座談会。	神港新聞	2
6	27	8/18	美術 青い眼に映った日本美術 アジアの文化の寶庫 不断に新旧美術は交流 風俗 映画「河」を見て 座談会	座談会：白井鉄造(宝塚歌劇団)、川西、森月城(日本画家)、北屋鏡之助(写真美術家)、吉村淑子(ヴァイオリニスト)、福富芳美(デザイナー)、川西夫人、松村小琴(日本画家)		映画のワンシーンの写真	8/23に松竹座で掛切られるフランドを舞台にした映画について。	神港新聞	4
7	27	9/26	美術 青い眼に映った日本美術 アジアの文化の寶庫 不断に新旧美術は交流	座談会：ア・ロコース、A・スミス、スミス夫人、W・ニコルラス、ニコルラス夫人、嘉納治兵衛、川西、川西夫人、小寺花野、塩路義孝、大塚銀次郎、本社今井編集局長	室内	座談会風景	展覧会評(9/12～10/12まで白鶴美術館にて古代東洋美術展 現代創作版画展)。	神港新聞	4
8	27	11/20	夫婦問答⑨ 昔はよく飲んだなあ 遅くなっても心配しなかったわ	対談：川西と夫人		夫妻談話写真		神戸新聞	4
9	28	2/7	座談会 『木刻作りの苦心』同文学学校生徒木刻作品展から 材料探しに二苦一ツは絵にこだわらぬこと	座談会：川西、李万之、温士混、招瑞娟、貝原六一、廣永年、黄健一、莊恵美		会場風景	神戸中華同文学学校生徒の木刻(版画)作品展に際して。	神港新聞	4
10	28	3/1	珍しや左党の語るお菓子談義 味も人氣も神戸一の壽本舗にて	座談会：仲郷三郎、川西、山本大慈、小崎一雄、紙川俊治		談話風景写真(写真はある日の午後の「壽本舗」風景、とのキャプション)	壽本舗は現在のKOBÉ KOTOBUKIのこと。	神戸新聞	5
11	28	3/15	家庭 室内装飾と生活美術を語る 頭のよい修繕 季節の明るさと豊かさを	座談会：川西、別車博資、西村雲華、志智嘉、橋元正一、高橋雅子、藤波勉、松田等、吉田貞澄		座談会風景写真		神戸新聞	5
12	28	4/2	学芸 ゴッホとゴッガンについて 現代絵画の根底 諸作品は東洋風の味わい	対談：川西、久本弘一(光風会会員)		対談風景写真	ゴッホとゴッガンの作品を収集している川西と、ヨーロッパでゴッホとゴッガンの作品を観てきた久本の対談。	神戸新聞	6

☆

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	座談会・対談(参加者)	図版	写真	掲載内容	紙誌名	頁
13	28	5/4	学芸 近代日本画名作展を語る座談会 スラリ、A級作品 会場にあふれる氣品、 邪味	座談会：森月城、川西、松村小琴、山口泰弘、長島淳 一、石原次郎、朝倉斯道		会場風景	展覧会評(神戸市立博物館にて5/1～ 10まで近代日本画名作展)	神戸新聞	4
14	28	5/18	佛伊合作映画 七つの大罪 監督、ス タートの競演 典型的オムニバス映画	座談会：白川渥、川西、橋元正一、勝山勝司、岸本通 夫、岡田敏夫、勝島守、田岡敏明			映画評	神港新聞	4
15	29	5/23	日曜訪問 リレー対談⑤ 原色と丸刀 “赤”が恋しくてね 「神戸百景」に珍談 もあり	対談：語る人：川西、聞く人：志智嘉九郎		本人写真	一人づつパトントンタッチしていくリレー 対談連載。川西邸にて。「1枚2円の多作 版画が病みつき・私しや日本一の多作 家：文字的素質のない車内広告・食い 気よりスケッチ・極楽物は偉人？」(以 上小見出し)	神港新聞	3
16	29	6/6	日曜訪問 リレー対談⑥ 純情男涼風園 話 知られざる野球狂 牛…メダカも家 族の一員	対談：語る人：田村亨、聞く人：川西		本人写真	一人づつパトントンタッチしていくリレー 対談連載。	神港新聞	3
17	29	10/21	育てていこう 国際色 みなと祭り座談会 二考要寺回願行列	座談会：小林芳雄、坂口保、川西、別当侑子	みなとの祭			新聞 西	3
18	31	8/11	文化 “父祖の地”神戸は離れないヨ 病 後静養中の川西画伯は語る	記者との対談	(「川西画伯 が入院の朝 仕上げた生 田神社献 灯」とのキャ プション)	顔写真	胃潰瘍を病んで神戸医大付属病院(現 神戸大学医学部付属病院)に約3週間 入院、手術を受けて、自宅療養中のご と。	神港新聞	5

☆

*17「新聞西」：毎日新聞社発行。現・スポンツニッポン大版本社版タ刊

■ 4. 展覧会関連記事 (61件)

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	著者	図版	写真	掲載内容	紙誌名	頁
1	26	5/22	川西英神戶景版画展 本社後援 24-31日・阪急アパルト神戶展	無記名	雨の元町			神港新聞	4
2	26	7/4	腕を揮う各界名士「郷土名士焼揮ごうの会」	無記名		会場風景	清水焼の器に絵付けをして8/21～神戶大丸にて出陳、販売。チャリテイ。	神港新聞	2
3	26	7/16	兵庫縣自轉車会館成る 22代表画家の作品各教室を飾る	無記名		完成間近い兵庫縣自轉車会館		神戶新聞	4
4	26	7/18	名士焼もの展 揮ごうの会 四枚につづるカルメンの狂恋	無記名		絵付けの皿	清水焼の器に絵付けをして8/21～神戶大丸にて出陳、販売。チャリテイ。	神港新聞	4
5	26	8/25	シカゴで日本の「版画展」人気呼ぶ「神戶風景」米紙も称賛、川西画伯の力作	無記名	神戶街頭風景	川西の版画を掲載したクリステン・サスター・モーター紙の一部と川西顔写真	シカゴ美術館で現代日本版画展覧会を開催。川西を含む国画家会員20名が出品。「日本からの新しい芸術家たちの新しい傾向」という見出しで海外の新聞に川西が紹介され、「神戶街頭風景」図版が2段抜きで掲載された。	神戶新聞	3
6	27	2/12	海渡る日本美術 第一線画家の90作品 川西画伯は大作「蘭」を出品	無記名	蘭	顔写真	日本現代美術展覧会(サロ・ド・プラタン・アン・シエーション主催でサンフランシスコ市立カリフォルニア・パレス・オブ・レジェン・オブ・オナー美術館にて)。5/1～約1ヶ月の予定。日本作家90名が1点ずつ出品しており、川西も参加。	神戶新聞	3
7	27	2/27	林重義遺作洋画展	無記名			3/1～25に開催された神戸市立博物館での展覧会に、川西ほか16名が賛助出品している為、氏名も示されている。	神港新聞	1
8	27	3/2	異色作品も多い 川西英氏の版画個展	無記名	湖畔雪村		3/4～9まで神戶大丸5階にて。「湖畔雪村」「夜のバラ」「姫路城」「盛春富士」「噴水」「ハラ」「カトレア」「かけひ」など約20点出品。	朝日新聞	6
9	27	3/4	川西英版画展	無記名	平安神宮の庭		3/4～9まで神戶大丸5階にて。	神港新聞	4
10	27	3/5	色彩と立体感の美「川西英版画個展」評	A	盛春富士		展覧会評。3/4～9まで大丸神戶にて。「バラ」「カトレア」「阿蘇山」「高尾紅葉」「盛春富士」「城崎温泉」「湖畔雪村」「スキニー」「コスモス」「ダンスとバラ」「平安神宮殿」について言及。	神戶新聞	4
11	27	3/6	早春の画展三つ 川西英創作版画展	無記名	湖畔雪村		展覧会評。3/4～9まで大丸神戶にて。自薦作品が20数点出品。	神港新聞	3
12	27	6/4	松山にも素晴らしい題材 川西画伯來松	無記名		顔写真	三越松山店にて展覧会と講演会。	愛媛新聞	2
13	27	8/18	川西英版画展	無記名		顔写真	8/21～25まで姫路市やまとやしきにて。自薦作品20数点出品。姫路方面での初展覧会。	神港新聞	1
14	27	8/18	川西英版画展	無記名		顔写真	同上	神港新聞	1
15	27	8/20	川西英版画展より 六甲山	無記名	六甲山		同上の展覧会出品作から6回連載の作品解説。	神港新聞	4
16	27	8/21	川西英版画展より② 月富士	無記名	月富士		同上	神港新聞	4
17	27	8/22	川西英版画展より③ かけひ	無記名	かけひ		同上	神港新聞	4
18	27	8/23	川西英版画展より④ 室内	無記名	室内		同上	神港新聞	4

☆

☆

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	著者	図版	写真	掲載内容	紙誌名	頁
19	27	8/24	川西英版画展より⑤ 梅ノ尾紅葉	無記名	梅ノ尾紅葉		同上	神港新聞	4
20	27	8/25	川西英版画展より 終 天の橋立	無記名	天の橋立		同上	神港新聞	4
21	27	9/9	古代東洋美術展 現代創作版画展	無記名			9/12~10/12まで白鶴美術館にて「古代東洋美術展 現代創作版画展」。現代版画家6名が各5、6点ずつ出品。	神港新聞	2
22	27	9/11	こんどはフィナンランドへ 海を渡る川西英氏の版画	無記名	裸婦の2点	本人写真	展覧会案内。フィナンランドとの交換版画展に向けて、9月末にヘルシンキに送られる予定の川西作品を紹介。	神港新聞	3
23	27	9/12	現代創作版画展①	無記名	室内		9/12~10/12まで白鶴美術館にて。	神港新聞	4
24	27	9/13	初日から大好評 現代創作版画展 東洋古美術展	無記名		会場風景写真	同上	神港新聞	3
25	27	9/13	姿を見せる秘蔵の逸品 本社後援 “東洋古美術展” の偉観	無記名			同上	神港新聞	3
26	27	9/13	現代創作版画展② 川西英画伯の作	無記名	船窓、ダリアの2点		同上の展覧会について。「温室」「古道具屋」「金蓮花」「室内」「船窓」「ダリア」の6点を出品。	神港新聞	4
27	27	10/10	米国へ川西画伯の版画 代表作品20点を撮影	無記名		本人写真		朝日新聞	8
28	28	5/30	Woodblock Prints Exhibition In Kobe	無記名	展示される近作		6/2~7まで神戸大丸にて。	THE MAINichi	3
29	28	5/30	文化消息 国画会員川西英近作版画展	無記名	菊		展覧会評。6/2~7まで神戸大丸にて。近作約20点出品。	神戸新聞	4
30	28	5/30	美術短信 川西英近作版画展	無記名	カトリア		同上	神港新聞	4
31	28	6/1	美術短信 川西英新作版画展	無記名	アトリエ		同上	神港新聞	4
32	28	6/2	単純化の成果 川西英近作版画展評	無記名	サーカス		展覧会評。7/2~7まで神戸大丸にて。「ダリア」「船窓」「菊」「ピル街」「ダリアB」「湖」「アトリエ」「花火」「花とフロンス」など23点出品。	神戸新聞	4
33	28	9/11	色・形の巧みな単純化 川西英 近作版画展	村松	船窓		展覧会評。9/13まで大阪大丸(心齋橋)にて。近作20点を出品。	朝日新聞	6
34	28	9/11	美術 川西、島雄 近作個展	I	船窓		同上	神港新聞	3
35	28	9/12	美術評 川西英 近作版画展	杉本	菊		同上	毎日新聞	2
36	28	9/12	大たんな単純化 川西英近作版画展	森島	ばら		同上	読賣新聞	6
37	29	1/19	“配色”と“おおらかさ” 創作版画二人展	伊藤	KOBE		前田藤四郎との2人展の展覧会案内。1/25まで神戸元町画廊にて。「みなと」「ピル街」「菊」「牡丹」「水仙」「ばら」「曲馬」「サーカス」など出品。	神港新聞	3
38	29	3/2	春季展まぢか③ シルエット風の去静 川西英氏	無記名		アトリエ製作風景写真(出来上がった新作を前に版木と取組む川西)	展覧会案内。春に7つの展覧会予定。同時期開催の中西勝の展覧会もあわせて紹介されている。	神港新聞	3
39	29	4/9	美術の春③ 象徴…梅原竜三郎 積極性に欠ける通癖 國画会	赤		顔写真	展覧会評。4/28~東京都美術館にて第28回国画会。	神港新聞	3

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	著者	図版	写真	掲載内容	紙誌名	頁
40	29	4/24	美術 春陽会と國展を観る 下	無記名	水仙		展覧会評。「壺」「水仙」など出品。	神港新聞	2
41	29	5/29	神戸サロン トピック	無記名	ツボ		6/1～6まで神戸大丸にて24点。	朝日新聞	8
42	29	6/1	美術 川西英版画展	A	パレリーナ		同上の展覧会について。「壺」「水仙」「池」「夏の間」「神戸」「サーカスA」「夕月」「パレリーナ」「カトレア」「みなど」「鳴門」など20数点の出品。	神戸新聞	5
43	29	6/2	Kawanishi's Works On Display	無記名	Mountainside Kobe		同上	THE MAINICHI	3
44	29	6/2	六月の美術展 下	無記名			同上	毎日新聞	6
45	29	6/2	目の保養 版画展	無記名		会場風景写真	同上	毎日新聞	8
46	29	7/2	本社主催 第28回国展から 壺 川西英	無記名	壺		7/4まで阪急百貨店にて。	新大阪	2
47	29	7/26	Noted Artists At Works: To Translate Beauties Of Nature Into Wood Block Prints—Kawanishi	Narao Matsumoto		近作「パレリーナ」と本人写真	作家紹介	THE MAINICHI	6
48	30	1/28	在神名土と諸家 年賀状傑作集	無記名			1/29～2/3まで神戸三越にて。半どんの会主催。	毎日新聞	8
49	30	3/17	変化のある版画部 第廿九回国展大阪展	藤井源一	アイスの部屋		19日まで大阪市立美術館にて第29回国展大阪展。	朝日新聞	3
50	30	6/29	美術 明るいマチエール 川西英近作版画展	青木	熱海		展覧会評。7/3まで神戸大丸にて。「アイスの部屋」「アイヌ」「酒筈湖」「緑蔭」「松島」「白孔雀」「アトリエ」「黄ばら」など20点。	神戸新聞	5
51	30	6/30	文化 美術 多彩な色から滋味へ＝川西英 近作版画展	伊藤	緑蔭		同上の展覧会について。「神戸風景」「アトリエ」「アイスの部屋」「白孔雀」「緑蔭」「茶庭」など20点。	神港新聞	2
52	30	8/27	神戸くらぶ・ほんびえ 紙上展 肩書に劣らぬ傑作 理屈ぬきで絵を樂しむ	無記名	あやめの頃		他会員作家の作品図版も。展覧会紹介。	毎日新聞	10
53	31	3/23	快よい写生 川西英 版画展	天野	壺		展覧会評。3/25まで大阪大丸(心齋橋)にて。	朝日新聞	3
54	31	3/23	美術案内	無記名	白鳥		同上の展覧会について。「アイヌ風俗」「神戸風物」20数点のボスターカラー作品出品。	読賣新聞	6
55	31	5/13	文化 美術 静物と風物の洋画展	無記名			他作家(上野長雄)の作品図版。展覧会案内(5/14まで神戸三宮アカネ画廊にて、複数名作家による10余点の「静物と風物の洋画展」。川西は「ばら」出品)。	神港新聞	2
56	31	6/27	Work By Kawanishi Shown	無記名	Red rose, the Study Roomの2点		7/1まで神戸大丸にて。	THE MAINICHI	3
57	31	6/28	美術 川西英近作版画展	青木	アネモネA		7/1まで神戸大丸にて。「アネモネA」「アネモネB」「室内」「かどぐち」「あやめのころ」「奏楽」など近作25点。	神戸新聞	2
58	31	8/24	にじみ出した個性 関西在住画家による 版画6人展	S			展覧会評。8/26まで大阪大丸(心齋橋)にて。	読賣新聞	4
59	33	10/12	あすの会と催 川西英版画展	無記名	池畔茶亭		展覧会評。10/14～19まで神戸大丸にて。最近1年の作品「小春日和」「池畔茶亭」「アネモネ」など19点。	毎日新聞	12

☆

☆

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	著者	図版	写真	掲載作家(中村徳三郎、加山又造)の作品図版有。名前のみ奉けられる。	内容	紙誌名	頁
60	33	10/12	美術評 咲き乱れた花園 = 第三回現代日本美術展 =	杉本記者			展覧会評。他作家(中村徳三郎、加山又造)の作品図版有。名前のみ奉けられる。		毎日新聞	10
61	33	10/15	美術 “人柄” にじみ出る 川西英新作品展	無記名	小春日和		展覧会評。10/19まで神戸大丸にて、「爽流」「睡蓮の頃」「石山寺」「アネモネ」など19点。		神港新聞	4

■ 5. 図版のみの掲載記事 (31件)
 * 図版のみが単独で掲載されている場合と、川西と関係のない記事の挿図として掲載されている場合などがある場合のみに記載した。

No.	年(昭和)	月/日	タイトル	挿図	備考	紙誌名	頁
1	26	1/1	ミナトの朝	カラー		神戸新聞	1
2	26	5/17	みなと神戸	カラー	「神戸式単独多色刷輪転機完成 神戸新聞社新社屋増築落成」についての第一面の挿図。	神戸新聞	1
3	26	7/15	太陽はかっど照るもの泳ぐもの人魚は群るる曳くかいげもなく	富田碎花		神戸新聞	6
4	26	7/16	太陽はかっど照るもの泳ぐもの人魚は群るる曳くかいげもなく	富田碎花	カラー。神戸式単独多色刷輪転機で印刷。	神戸新聞	1
5	26	8/1	—	全面カラー。	「希望はらむ神戸港 本社工場三周年を迎う」のカット。アメリカ・アール・ホー型超高速度輪転機2台使用による多色刷りとして紹介。	神戸新聞	1
6	26	8/23	盆踊り	カラー	学芸欄、志賀勝の「アメリカのバスター・セラウ = 戦争の世代の文学 =」のカット。	朝日新聞	2
7	26	8/23	風を切る銀輪	カラー		デイリースポーツ	4
8	27	7/6	潮風	カラー		週刊家庭朝日	1
9	27	7/12	天神橋花火図	カラー		大阪日日新聞	1
10	27	10/9	A View of Kobe Harbor	カラー	カラー。「INT'L HARBOR CONFERENCE OPENS IN KOBE」の見出しで、国際港湾会議特集が組まれた第一面のカット。	KOBE SHIMBUN	1
11	27	11/4	版画「少女」	学芸欄		朝日新聞	6
12	28	1/10	—	学芸欄		朝日新聞	4
13	28	8/21	—	学芸欄	吉田留三郎「すたらぬ小劇場 漫才・曲芸何でもこい ミナミは死なず」のカット。	朝日新聞	6
14	28	11/22	—	学芸欄	全国高校野球選手権大会最終日。	朝日新聞	5
15	29	1/1	—	カラー	私の童話欄 寿岳文章「ツバメとヘビ」のカット。	朝日新聞	18
16	29	1/3	—	カラー	カラー。こどものページ。一つの画面を川西・前田藤四郎の2人で描いている。	毎日新聞	6
17	29	1/8	サーカス	カラー	「商店街にしひがし」[上] 中小企業」の記事。心齋橋、梅田新道、元町、銀座、狸小路など各地の商店街について。神戸のカットとして。	日本経済新聞	6
18	29	1/20	雪の山里	カラー		神戸新聞	6
19	29	4/14	婦人週間に寄せて	カラー		週刊家庭朝日	1
20	29	10/17	秋まつり	カラー		朝日新聞	5
21	29	12/24	—	カラー	兵庫県知事阪本勝「年の瀬の二人行脚① 百貨店の特売場 何ぞセイサンなる！だれの罪 ハトヤマにきけ」のカット。	朝日新聞	6
22	30	4/3	ぶらんこ	カラー		神戸新聞	6
23	31	1/1	迎春	カラー		大阪日日新聞	1
24	31	8/11	—	カラー	カラー。図版。「高校野球 あの日あの時」記事。高校野球にまつわる思い出を13人が語る面のカット。	朝日新聞	5
25	32	1/3	春の窓辺	半面カラー。	2点組の図版 (絵が迷路になっている)。	毎日新聞	14
26	32	1/4	春池	半面カラー。	2点組の図版 (絵が迷路になっている)。	毎日新聞	15
27	32	10/26	若人の躍動	カラー		神戸新聞	5
						関西学院新聞	1

☆

No.	年(昭和)	月/日	タイトル	ル	備	考	紙誌名	頁
28	33	1/1	神戸港新春		半面カラー		神戸新聞	1
29	33	10/12	—		カラー。「神戸開港九十周年記念特集」のカット。		神戸新聞	3
30	34	2/8	—		「日本のわらべうた ずいずいづいころぼし」のカット。		朝日新聞	6
31	36	1/3	—		「季節風 ぎょうこう作家」のカット。		朝日新聞	5

*8, 18 「週刊家庭朝日」：朝日新聞社発行

☆

■ 6. その他 (26件)

No.	年(昭和)	月/日	記事タイトル	著者	写真	掲載内容	紙誌名	頁
1	25	11/13	七五三風俗 今昔移動展	無記名	孫	生田神社の山車に乗る和江3歳。	神戸新聞	6
2	25	11/13	可愛い晴姿 七五三近づく	無記名	孫	同上	神戸新聞	1
3	26	9/11	お台所拝見⑥ 川西楯枝さん (版画家川西英氏夫人)	無記名	楯枝夫人と台所	夫人の紹介。	神戸新聞	4
4	27	9/17	中央審査員決る 1952年度ミス・コウベ	無記名	顔写真	審査員 募集情報のみ。	神戸新聞	2
5	27	10/24	第三回ミス・明石 1952年度「菊の女王」 応募締切り迫る	—		審査員 募集情報のみ。	神戸新聞	1
6	27	10/24	第三回ミス・明石 1952年度「菊の女王」 応募締切り迫る	—		同上	神戸新聞	1
7	28	2/16	少年の手で世界をつなごう 国際親善 兵庫縣中小學生図画展	—		審査員 展覧会情報のみ (3/10~15まで)。	神戸新聞	1
8	28	2/17	少年の手で世界をつなごう 国際親善 兵庫縣中小學生図画展	—		同上	神戸新聞	1
9	28	3/6	本社創刊七周年記念 第七回兵庫縣公募総合美術展	—		審査員 展覧会募集情報のみ (4/24~30まで)。	神戸新聞	5
10	28	3/21	神戸俳壇史回顧座談会 神戸新聞社・神戸文化連盟共催 「神戸物故俳人追悼俳句会」を前に	座談会		岩木彌彌、森阪浅茅路、加藤不二也、池原鉄拐による「神戸物故俳人追悼俳句会」に先立っての座談会。川西の父、和露の名が挙げられている。	神戸新聞	6
11	28	4/2	花も恥らう粒より 本社主催「ミス・ヒメジ」あす発表	無記名		審査員	神戸新聞	5
12	28	4/3	美と知性と健康のクイン ミス・ヒメジ決る 眞殿正子さんに栄冠 准ミスは金川嬢ら “四花”	無記名		審査員 姫路市のミスコンテストについて。	神戸新聞	3
13	28	12/5	聴く人送る人に聞くラジオの功罪	無記名		夫人が参加している座談会。	神戸新聞	4
14	29	1/31	引き受けてほしいこのパトロン 『郷土俳諧史』に取組む33年後継者探す街の老学者	無記名		川西の父、和露について触れている。	毎日新聞	8
15	29	3/16	第八回兵庫縣公募総合美術展 各部審査員決る	—	会場風景	審査員 展覧会作品募集情報のみ。	神戸新聞	1
16	29	3/25	入選者 あす発表 宝塚の市章、市歌	無記名	神戸港の写真	審査員	神戸新聞	7
17	29	7/12	郷土文学アルバム⑥ 神戸の巻	無記名		父、和露の墓を案内する川西。その他の俳諧史蹟を巡る。	神戸新聞	4
☆	29	8/30	ようこそ“海の美術館” ラオス号、神戸に初入港 船内を彩る名画 北川産業社員 失意の帰国	無記名	ミス・コウベから版画を手渡される社長と船長の写真など3点	瓶東航路の“浮かぶ美術館” フランスMM汽船の新造船ラオス号が神戸に入港し、記念品として川西作の版画を贈呈。	神戸新聞	3
19	29	9/25	第八回ミス・コウベ 審査員決る 各界の名士20氏に委嘱	—	顔写真	審査員	神戸新聞	1
20	29	9/28	第八回ミス・コウベ あなたの力で 街から職場から 応募締切り迫る	—		審査員 募集情報のみ。	神戸新聞	2
☆	29	10/2	美の王冠へ第一歩 ミス・コウベ審査始まる 乙女の胸ときめく あす八人の区ミス発表	無記名	審査風景	審査員 募集情報のみ。	神戸新聞	3
22	30	2/15	よめとしゅうとめ早春譜 息子に伝えたいことも話せる	無記名	国画会出品下絵を整理する楯枝夫人と裕子夫人	川西夫人と息子息祐三郎夫人。	神戸新聞	5
23	30	3/11	キングスホルム号神戸入港 “海の女王” から花束	無記名	入港風景	スウェーデンの世界一周観光船が神戸港入港。船長に川西の版画「神戸港」を贈呈。	神戸新聞	3
24	31	9/28	第10回ミス・コウベ 審査員決る 各界名士20氏に委嘱	無記名	顔写真	審査員	神戸新聞	1
25	31	10/3	いよいよ五日締切り 手でミナトの女王を	—		審査員 募集情報のみ。	神戸新聞	3
26	32	9/22	第11回ミス・コウベ 審査員20氏決る	無記名	顔写真	審査員	神戸新聞	1

* 川西は郷土の文化人としてミス・コンテストや公募展覧会の審査員に度々選ばれている。掲載内容欄の審査員という記載は、氏名のみの紹介記事を示す。